

2008北海道洞爺湖サミットのコンセプトの一つに「環境との共生」があります。

湖（洞爺湖）山（有珠山）海（噴火湾）に囲まれた、洞爺湖町の豊かな自然環境を守っていくために私たちに何ができるのでしょうか。

そこで、今月から「身近な環境問題」をテーマに、町の取り組みやさまざまな情報をみなさんにお知らせしていきます。

問合せ：生活環境課（☎74 - 3006）

力をあわせて地球温暖化を防ごう！

洞爺湖町は「チーム・マイナス6%」

に参加しています

町では、2008年北海道洞爺湖サミットのテーマとなる温室効果ガスの低減のため、「チーム・マイナス6%」の参加申請を行い、平成19年7月9日に参加承認を受けました。

「チーム・マイナス6%」って何だろう？

町全体で温室効果ガスの削減に取り組み、地球温暖化防止に貢献しましょう。

今後町では、具体的な取り組みの中で、共通する事項の多い、町の行財政改革とも連動して効果的・効果的な取り組みを進める、計画です。

「チーム・マイナス6%」とは、京都市定書で定められた温室効果ガス排出量の6%削減のため、政府の地球温暖化対策推進本部で推進する地球温暖化防止の国民運動です。

団体や企業、個人で参加登録できます。

6つのアクションプランがあり、私たちがすぐに取り組めるものばかりです。

ひとりでできることは小さいことですが、みんなが集まれば大きな力になります。洞爺湖町も一丸となって、地球温暖化防止に取り組んでいきましょう。

参加登録はとても簡単！

インターネットで登録できます。

「チーム・マイナス6%」のホームページ

(www.team-6.jp)では色々な情報や参加登録の受付を行っています。



温室効果ガスの6%削減はみなさんの協力が必要です。ぜひ「チーム・マイナス6%」に参加ください。



用語解説

地球温暖化って？

地球の大気中に含まれる二酸化炭素やメタンなどを温室効果ガスと呼び、太陽によって温暖化された地表の熱が逃げにくく保つ働きをしています。しかし、これらのガスが増えるときえざられる熱が多くなり地表の温度が上昇します。これが地球温暖化現象です。

地球が暖かくなると…

地球が温暖化すると洪水や干ばつなど自然災害が増えたり、海面が上昇して砂浜や低地の水没、乾燥化による穀物生産量の減少など深刻な影響が予想されます。

私たちにできること

二酸化炭素は、石油や石炭など化石燃料を燃やすことで発生します。地球温暖化を防止するためには、私たちの生活を見直し、二酸化炭素の排出量を減らすことが必要なのです。